

2015年7月2日

長野技術開発センターに地元高校生が会社見学で来社

6月11日、長野県駒ケ根市所在の日本電産・長野技術開発センターに、長野県岡谷工業高等学校電気科1年生33名が来社しました。

今回の会社見学は、同校から当センターに対して、長野県でグローバルに活躍しているものづくり企業の見学を通して生徒達の職業観を育成し工業の担い手としての自覚を持たせたいとの要請があり、これに応じたものです。

来社した生徒達は、まず会議室で会社の概要説明を受けました。その後2班に分かれ、会社案内DVDの視聴とセンター内の見学を順番に行いました。

長野技術開発センターが2009年に建設した現在の社屋には、日本電産の主製品であるハードディスクドライブ用モータの研究開発に必要な最新鋭の設備が揃えられています。生徒達は、クリーンルーム、生産技術実験室、半無音響室、衝撃試験室等を見学し、世界最高レベルの技術を生み出す研究開発現場の様子を目の当たりにしました。

最後は会議室に全員揃って質疑応答を行いました。「どういう人材が求められますか?」「半無音響室で人の耳に聞こえないものを測定する理由は?」といった質問が多数あり、終了予定時刻を超える盛り上がりとなりました。

今後も当センターは、社会の一員として地域に根ざした活動を行ってまいります。

